

ディスレクシア シンポジウム

2022
12/17
土

13:00-16:00
(受付開始 12:30~)

定員 70名 費用 無料

定員になり次第
締め切ります。

場所 岐阜大学
教育学部B107教室
岐阜市柳戸1-1

申込開始 2022/11/13 申込終了 2022/12/10



菊田史子さん

学習障害の長男を育てる保護者。
一般社団法人読み書き配慮代表。



菊田有祐さん

菊田史子さんの長男。慶應義
塾大学環境情報学部在学中。

12:30~ 受付開始

第1部 講演会

13:00~14:15 「気づけば伸ばせる学習障害
～これだけは育ててあげたい生きるチカラ、大人の責務～」
菊田史子さん・菊田有祐さん

第2部 ディスカッション

14:30~16:00 「読み書き障害の支援 ～今すべきこと、できること～」
司会：村瀬忍（岐阜大学教育学部）
参加者：菊田史子・菊田有祐・鷺見佐知（岐阜県教育委員会）・神山典子（岐阜市立加納中学校）

プログラムの目的

教育現場では読み書き障害への支援ニーズが高まっています。しかし教員や保護者は、何をしたらよいのか、どうしたらよいのかと、困っているのが現状です。そこで、東京都内で一般社団法人読み書き配慮を立ち上げ、学習障害の支援を全国に広げておられる菊田史子様、菊田有祐様親子をお招きし、ご自身の経験に基づくお話をうかがいます。読み書き障害への支援には何が必要なのか、菊田様からたくさんのヒントをいただき、岐阜の地に支援の輪を広げます。

* 本講演は科研費（課題番号 20K03042 研究代表者 村瀬忍）補助金により開催するものです。

* 本講演会は特定の指導法を学ぶことを目的とした講習会ではありません。

参加条件

人数制限の関係上、特別支援教育に関わる教員もしくは学習障害の支援に関わる方で、岐阜県内にお住まいの方を優先します。保護者の場合も岐阜県在住で、小学校中学年以上の学習障害のお子様の保護者が優先です。中学生以上の当事者の参加も可能です。未成年の当事者は保護者にご参加ください。託児はありません。

参加申込

右側QRコードより
お申し込みください



主催

岐阜大学教育学部 村瀬忍

お問い合わせ

shinobu@gifu-u.ac.jp